

日米豪印フェローシッププログラム概要：

(2022年3月17日現在、ウェブサイトに掲載されている主な情報の仮訳です。)

1 対象者（申請資格）

- ① 申請時に18歳以上、②日米豪印国籍者ないし合法的永住者、③2023年8月迄にSTEM分野の学士を有する者、④学部レベルで優秀な学業成績を修めていること、等

2 フェローシップ内容

- ①奨学金5万ドル（授業料、研究・教育関連経費等）及び米国との往復航空賃を支給。さらに大学院レベルの研究に必要な場合、別途上限2.5万ドルまでの支給申請が可能。
- ②トップレベルの科学者、技術者、政府指導者との関係構築の機会を提供。

3 申請方法

- ①オンラインによる申請。
- ②申請者情報、申請目的を述べた書類及びエッセイ2本、推薦状3通（うち2通は申請者の学力を説明できる教授、残り1通は職場関係者又は他の学識経験者）、高等教育機関の完全かつ公式な記録（原本及び英訳）、英語能力証明書類（TOEFL等）等を提出。

4 選考プロセス

- ①書類選考、②個人面接、③パネル面接（最終）を実施。

5 選考基準

STEM分野での優秀な学業成績、②科学、社会及び公共政策に関与する熱意、③文化、社会経済及び職業的背景が異なる個人間の人脈の構築能力、④成果志向。

6 スケジュール

2022年3月17日に下記7の日米豪印フェローシップウェブサイトでは申請受付を開始し、6月1日に募集締め切り。2022年10月頃に採用者を発表予定。2023-2024年開始の大学院課程から奨学金を受給予定。

7 照会先

日米豪印フェローシップウェブサイト(英語): www.quadfellowship.org

照会先: info@quadfellowship.org

【関連情報】

外務省ホームページ（第2回日米豪印首脳会合）

https://www.mofa.go.jp/mofaj/fp/nsp/page4_005424.html

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/100238176.pdf>

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/100238180.pdf>